

NPO3本柱 ①日本語教室開催 …… 土曜日夜17:00~21:00 合計33回開催

②教え方教室 …… 子ども事業で開催

③文化交流事業 …… 7月 12月 3月 年3回開催

第1回 7月22日 文化交流会 …… ◇全員発言「自己紹介」~自分の仕事を説明する。
スタッフ:折り紙 箱、飛行機(誰が一番遠くまで)

第2回 12月23日 文化交流会 …… ◇全員発言L2以上、「日本について」上級、「日本を紹介」
スタッフ: 伝統的なお正月紹介 折り紙「奴さんで相撲」勝ち残ったのは?



森下先生たくさんの鶴をありがとう

第2回より レベル2 インド カリアンさん

《日本で思ったこと》 担当内山先生
病院に行った時、長い時間待っていてびっくりしました。インドは待ちません。早く終わります。日本は静かです。道も静かです。インドの子どもたちは道で遊びますから、道は賑やかです。



日本人はルールを守ります、電車とか病院とか信号でルールを守ります。**それが好きです。**

上級クラス 中国 王さん

《日本のお正月を紹介します》担当森下先生
日本の行事文化を日本人顔負けで紹介。拍手



韓国の朴氏、日本の交通ルール。ベトナムのバオさん遠鉄の上、お気に入り食事スポット、ここが好きです。夕日が沈むとき素敵です・いいですね。

2023年度トピックス 翻訳通訳でも貢献

《赤ちゃん生まれたよ》上級 ブラジル リンさん
日本語能力試験2級、運転免許合格、日本人のご主人との間に第一子出産。衣類輸出入のお仕事。同胞の子ども達が日本で困らないよう、子ども用パワポのベトナム語吹替をしてくれました。(拍手)



ベトナム語でなんですか



Xin vui lòng đọc

hãy nói chuyện

Làm ơn hãy viết

vui lòng nhìn

làm ơn lắng nghe



《23年度学習者》

参加実数 114名

延べ参加 1241名

国籍

韓国3名

中国9名

ドイツ1名

インド40名

ペルー3名

イギリス1名

ベトナム8名

ネパール2名

スリランカ1名

トリニダードトバゴ1名

カンボジア1名 フィリピン12名

インドネシア26名 南アフリカ1名

《編集者及び先生達の声》

国籍の違う生徒同志で生活や子供、家族の話を日本語で情報交換している。その姿に、日本語教室は学習者の大切な社交場になっていると感じる。学習者は日本語が上達するにつれ、生活者としても、力がついてきている。日本に来てくれてありがとう。日本を好きになってもらえるよう心を込めて誠実に向き合っている。日本語は当然のこと日本の文化や習慣や必要な防災教育も毎年必ず学習に取り入れている。年に数回行う全クラス総出の文化交流会はいつも盛り上がる。その後からは、さらに学習者同志が仲良くなって教室運営がやりやすくなるという効果もでている。唯一ボランティアの悩みは花の土曜夜の不在は家族の視線が背中に刺さること。でもたまに子連れでも頑張るスタッフもいたりして感謝感謝。ぜひ見に来て(笑)

特定非営利活動法人日本語教育ボランティア協会(通称ジャボラNPO)
1996年団体発足 2001年NPO設立
当初PTAとHICE教え方教室の仲間で開催。現スタッフは日本語教師、教育従事者元学校の先生で構成する
自称「プロボラ」集団

主な事業

《日本語学習教室》1996年~現在まで年33回~40回の日本語教室を開催
コロナ時もオンラインで行い休まず運営
本年度で28年目。土曜夜7時~9時中心
《文化庁委託事業》2011~2016年生活者としての外国人に対する日本語学習この事業により、オリジナルテキスト大人版4巻、子ども版2巻完成。絵本や昔話をリライトした外国人児童向け絵本も制作HPに記載